

子どものための教育・保育給付認定申請書（第1号）兼
子育てのための施設等利用給付認定（第2号・第3号）・変更申請書（兼現況届）

申請について： 新規 ・継続・ 変更 ・転園

申請書提出日： 年 月 日

受付印

保
護
者

住所

館山市

氏名

電話番号

父携帯・自宅・他

母携帯・自宅・他

館山市長 あて ↑連絡のつきやすい順に番号をふってください。

子ども・子育て支援法に基づき認定並びに教育・保育施設等の利用について、次のとおり申請（現況を届出）します。

申請に係る 小学校就学前 子ども	ふりがな氏名	生年月日	年齢	性別	障害者手帳の有無
		年 月 日	歳	男 女	有 ・ 無
給付認定証番号	※既に給付認定を受けている場合にご記入ください。				
保育の希望の有無	無	幼稚園等の利用を希望する場合《第1号》			
	有	申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以降の最初の3月31日を経過している《第2号》			
	有	満3歳に達する日以降の最初の3月31日まで(市民税非課税世帯)《第3号》			

① 利用（認定）を希望する期間、希望する施設（事業者）名

利用（認定）を希望する期間	年 月 日から □就学前まで □その他（ 年 月 日）まで	
利用希望施設（事業所）名	利用するサービスの種類	所在地
	幼稚園・預かり保育・認可外 病児保育・子育て援助活動	
	幼稚園・預かり保育・認可外 病児保育・子育て援助活動	
	幼稚園・預かり保育・認可外 病児保育・子育て援助活動	

② 世帯の状況（認定を受けようとする子どもは除き、世帯分離を含む同居者すべてをご記入ください。）

	ふりがな氏名	子どもとの続柄	生年月日	年齢	勤務先名 または学校名	備考 障害の有る場合記入
子どもの世帯員			昭和 平成 令和			
			昭和 平成 令和			
			昭和 平成 令和			
			昭和 平成 令和			
			昭和 平成 令和			
			昭和 平成 令和			
			昭和 平成 令和			
			昭和 平成 令和			

提出確認（受付者記入）	同	理	証明	
-------------	---	---	----	--

裏面に続きます。

子どものための教育・保育給付認定申請書（第1号）兼
子育てのための施設等利用給付認定（第2号・第3号）・変更申請書（兼現況届）

申請について：新規・継続・変更・転園 申請書提出日：令和7年2月3日

記入例
(幼稚園用)

新規・継続・変更 いずれかに○をしてください。
新規：申込時に保育園・幼稚園等利用していない
継続：継続して利用を希望する人
変更：利用に変更があり、認定変更を希望する場合

保 護	住所	館山市北条1145-1	
	氏名	館山 太郎	
	電話番号	2 父携帯・自宅・他 1 母携帯・自宅・他	0▲0-0000-□■□■ 0●0-△×△×-●○●○

↑連絡のつきやすい順に番号をふってください。
について、次のとおり申請（現況を届出）します。

申請に係る 小学校就学前 子ども	氏 名 たてやま いちろう 館山 一郎	生 年 月 日 令和 3年4月 3日	年 齢 4 歳	性 別 男	障害者手帳の有無 有 無
給付認定証番号					
保育の希望 の有無	無 幼稚園 有 小学校 有 満3歳に達する日以降の最初の3月31日まで(市民税非課税世帯)《第3号》	幼稚園のみ利用の場合は、無に○ 幼稚園預かり保育・認可外保育所等利用の場合は、 有に○（認定の要件に該当する場合）			

令和7年4月1日現在の
年齢を記入してください。

① 利用（認定）を希望する期間、希望する施設（事業者）

利用（認定）を希望する期間	令和7年 4月 1日から ☒ 就学前まで
利用希望施設（事業所）名	利用するサービスの種類 北条0000-00
〇〇幼稚園	幼稚園・預かり保育・認可外 病児保育・子育て援助活動
	幼稚園・預かり保育・認可外 病児保育・子育て援助活動
	幼稚園・預かり保育・認可外 病児保育・子育て援助活動

利用（認定）を希望する日
継続の場合は、4月1日
※申請日より遡っての認定はできません
のでご注意ください。

② 世帯の状況（認定を受けようとする子どもは除き、世帯分離を含む同居者すべてをご記入ください。）

子 ど も の 世 帯 員	ふりがな 氏 名	子どもと の続柄	生年月日	年 齢	勤務先名 または学校名	備考 障害の有る場合記入
	たてやま たろう 館山 太郎	父	昭和 平成 令和 3・5・25	33	株式会社〇×〇	
	たてやま はなこ 館山 花子	母	昭和 平成 令和 5・10・10	31	□△社	
	たてやま はなみ 館山 花実	姉	昭和 平成 令和 26・1・21	11	〇×小6年	障害者手帳あり
	たてやま じろう 館山 次郎	弟	昭和 平成 令和 5・6・7	1	〇〇保育園申込み	
			昭和 平成 令和 .			
			昭和 平成 令和 .			
			昭和 平成 令和 .			
			昭和 平成 令和 .			
			昭和 平成 令和 .			

世帯の状況	ひとり親世帯	☒ 離婚 ☐ 死別 ☐ 未婚 (令和3年 5月事由発生) ・児童扶養手当受給 (☒ 有 ・ 申請中 ・ 無			該当の場合 記入してください。
	単身赴任	単身赴任をしている世帯員 ☒ 父 ☐ 母 ☐ 他 () 単身赴任先の住所 単身赴任先の住所			該当の場合記入してください。 表面の世帯の状況にも 名前等を記入してください。
	の有無 生活保護	☒ 適用無 ☐ 適用有 (年 月 日 開始 ・ 開始予定)			
	課税世帯 市民税非	☐ 市民税非課税世帯に該当			
	祖父母について	父方	祖父氏名 館山 三郎 年齢 72	住所 東京都〇〇区〇〇X-X	☒ 就労中・無職・疾病/障害・介護・死亡・不明
	祖母氏名 館山 はな 年齢 68	住所 東京都〇〇区〇〇X-X	☒ 就労中・無職・疾病/障害・介護・死亡・不明		
	母方	祖父氏名 房総 四郎 年齢 61	住所 館山市北条△△△	☒ 就労中・無職・疾病/障害・介護・死亡・不明	
	祖母氏名 房総 ハナ 年齢 59	住所 館山市北条△△△	☒ 就労中・無職・疾病/障害・介護・死亡・不明		

③ 保育の利用を必要とする理由 ※保育施設等において保育の利用を希望する場合のみ下記を記入してください。

続柄	必要とする理由 ※下記を証明する書類を添付してください。		備考
	区分	理由	
父	☒ 就労	裏面にて保育の希望の有無で 無に○をつけた場合は 記入の必要はありません	年 月 日 可 ・ 不可
	☐ 疾病・障害	・ 申立書 (病気療養・介護・看護用)	
	☐ 介護等	・ 診断書 (症状・保育 / 障害者・療育手帳)	裏面にて保育の希望の有無で有に○をつけた場合は、 ここで選んだ事項について証明できる書類 (必要な添付書類等に書かれている書類) を 必ず添付してください。
	☐ 災害復旧	・ 罹災証明書	
	☐ 求職活動	・ 求職活動申立書	
	☐ 就学	・ 入学許可書/在学証明書 ・ 時間割表	
	☐ その他		
母	☒ 就労	・ 就労証明書 < 育休復帰の場合記入 > 復帰日 令和7 年 4 月 15 日 育休延長 ☒ 可 ・ 不可	復帰日の2週間前から給付認定が可能です。 (就労証明に復帰日の記載が必要)
	☐ 産前・産後	・ 母子手帳	
	☐ 疾病・障害	・ 申立書 (病気療養・介護・看護用)	
	☐ 介護等	・ 診断書 (症状・保育できない / 障害者・療育手帳 (写) /	
	☐ 災害復旧	・ 罹災証明書	
	☐ 求職活動	・ 求職活動申立書	
	☐ 就学	・ 入学許可書/在学証明書 ・ 時間割表	
☐ その他			

○ 字は楷書ではっきりと記入してください。